

重点目標		スクールプラン数値目標		12月	7月	児童		12月	7月	保護者		12月	7月	教職員	
松本っ子みんなで作る仲間	11	自他を大切に、ともに取り組んでいる(児童90%)		99	96	みんなで何かをするのは楽しい。		92 93	92 93	・学校は、子どもたち一人一人を大切に温かく指導している。市 ・我が子は、自他を大切に、関わっていこうとする心が育ってきていると感じる。		100	100	自分は、児童が自分や友達のことを大切にし、つながり合って共に取り組んでいけるような環境づくり、人間関係づくりに努めている。	
	12	特活・総合的な学習・行事などで場を保証した(教師100%)				21対応				11対応		100	100	本校は、特別活動・総合的な学習(生活科)・行事などで、子どもが主体的に活動できるような場を保証した。	
	市			95	89	道徳の時間には考えを深めることができている。				11対応		95	100	本校は道徳の授業時間を確保し、心を見つめさせたり生き方について考えさせたりする指導に努めている。	
自分たちの考えを自分たちで発信・実行する児童と教職員	21	自分たちの課題に気づいたり、取り組んだりしている(児童90%)		98 99	93 97	・学校生活での自分たちの課題に気づいたり、話したり、決まったことを取り組んだりしている。 ・自分たちのことを自分たちで考えて決め、実行しようとすることは、大切だと思う。		96	96	児童が自分たちの課題を「自分事」としてとらえ、よりよい方向に進むよう考え、決めたことを実行しようとすることは、子どもの成長にとってよいと感じる。		95	89	自分は、それぞれの発達段階に応じて、児童が自分たちの課題に気づき、自分たちで考えて決め、実行していくような支援をしている。	
	22	・将来の夢や目標をもっている(児童90%) ・本校は、児童が夢や目標をもち実現に向け努力するよう、全教育活動とつながるキャリア教育に力を入れている(教師100%)		90	89	将来の夢やめざす目標をもっている。		60	62	我が子は、将来の夢やめざす目標をもっていると感じる。		100	95	本校は、児童が夢や目標をもち実現に向け努力するよう、全教育活動とつながるキャリア教育に力を入れている(教師100%)	
	23	・郷土福井(松本)を大切にしたい(児童95%) ・本校は、児童がふるさと松本とつながりを持ち、関心を高めたり大切に感じたりする活動に、意欲的に取り組んでいる(教師100%)		97	94	ふるさと福井である松本を大切にしたいという気持ちをもっている。		68	66	我が子は、ふるさと福井や松本を大切にしたいという気持ちをもっていると感じる。		95	95	本校は、児童がふるさと松本とつながりを持ち、関心を高めたり大切に感じたりできる活動に、意欲的に取り組んでいる(教師100%)	
	24	自分にはよいところがある(児童90%)		88	84	自分にはよいところがある。		94	96	学校だより・授業参観・懇談会等を通して伝えられた学校教育目標や「つけたい5つの力」は適切だと感じている。 ①自分を知り、信じる力 ②相手を大切に、関わっていく力 ③自分の考えをもち、伝える力 ④失敗を恐れず、挑戦する力 ⑤仲間と協働し、感動する力		100	100	・自分は、児童一人一人に応じ、自己肯定感を伸ばす土台としての「分かった!楽しい!」授業作りに、意欲的に取り組んでいる。(教師100%)	
	25	児童につけたい力を意識して、教育活動を提案・計画・実践した(教師100%)		90 94 99	88 89 98	・授業に自分から進んで(主体的に)取り組んでいる。 ・授業がよく分かる。 ・先生は授業内容を一生懸命教えてくれる。						100	100	・自分は、教育目標やつけたい力について理解し、5つの力をつけることを意識して教育活動に取り組んでいる。	
	市	ア41(37) イ30(37) ウ10(8) エ18(1) オ1(17) ※()は7月結果				授業で、PC、タブレットなどのICT機器を使っている。 アほぼ毎日 イ週3回以上 ウ週1回以上 エ月1回以上 オ月1回未満				ア55(53) イ30(37) ウ5(5) エ5(0) オ5(5) ※()は7月結果				自分は、子どもたちの効果的な学びのために、PC、タブレットなどのICT機器を使用している。 アほぼ毎日 イ週3回以上 ウ週1回以上 エ月1回以上 オ月1回未満	
	丁寧な支援と丁寧な説明で	31	学校が楽しい(児童93%)		96	96	学校が楽しい。		86	94	我が子は、学校生活を楽しくしており、友人関係も良好である。		100	100	自分は、児童の様子を日頃からよく見たり、継続的な言葉かけなどの関わりをもったりして、児童が楽しいと思える学校(学級)づくりに努めている。
32		学校の考えが適切に伝えられている(保護者90%)				25対応		93 93	94 93	・学校は、学校だより・授業参観・懇談会等を通して、保護者に教育方針や教育内容を適切に伝えている。 ・教職員定時退庁日をはじめとする働き方改革の取組を理解できる。		100	100	本校は、スクールプランに基づき、目指す子どもの姿の実現に向けて協働して取り組んでいる。	
33		学校全体で児童理解・支援につなげた(教師100%)		86	86	いじめを見たら、大人に知らせたり、止めたりすることができる。		84	87	子どものことで、気軽に学校に相談できる。		100	100	本校は、関係機関と連絡を取ったり、校内で情報を共有したりして、気になる児童に十分な支援を行っている。	
市				97	98	交通安全や生活面の安全に気をつけて生活している。		95	93	学校は、災害対応訓練や不審者への対応、交通安全、熱中症予防など、安全面について適切に指導している。		100	100	本校は、登下校時の安全や災害時・不審者の対応、熱中症の予防等、適切に指導を行っている。	